

# 化学療法プロトコール

申請日： 令和 5年5月29日

申請医師： 箱崎 将規

診療科： 外科

癌腫： 胃がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C020050	レジメン名： XP療法(Cape:2400mg)
1コース期間	3週	総コース数

備考：

カペシタ

ピンC法: BSA<1.36㎡・・1200mg/回 1.36㎡≤BSA<1.66㎡・・1500mg/回 1.57㎡≤BSA<1.96㎡・・1800mg/回 1.96㎡≤BSA・・2100mg/回・ワルファリン、フェニトインの作用を増強するおそれがあるため、併用注意。PS0～2。・聴覚毒性(CDDP300mg/㎡以上)、末梢神経障害、眼障害、嗅覚障害に注意。・間質性肺炎に注意。・CDDP投与前後の1～2Lの輸液投与と尿量(2～3L/日)の確保を行う。手足症候群に注意。CDDP:腎障害時の投与変更例  
Ccr 60～46(25%減量) 45～31(50%減量) 30≥(使用中止)

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	シスプラチン	80 mg/㎡		自動	点滴	day1
2	カペシタビン	2400 mg/body		手動	内服	day1～day14

備考：

Day2～3の生理食塩液は1L/日の飲水可能であればスキップ可

## 実施内容

<p>day1 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉テカド錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日から 朝 昼 食後30分 3日 〈内服〉 臨時 カペシタビン 2400 mg/body 朝 夕 食後30分 14日 〈外用〉 臨時 ペリン類似物質油性剤-0.3%(25g/本)(ヒト) ドゾ軟膏 50g 1日2回 手、足</p> <p>注射 〈1〉 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 〈2〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ★2時間で点滴 〈3〉 点滴 パロセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タイク」 1袋 アクリス点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ★30分で点滴 〈4〉 点滴 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 0.4管 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ★2時間で点滴 〈5〉 点滴 アロミド注20mg「NIG」(ラシックス) 1A セイヨク(生食) &lt;50mL&gt;◆ 1瓶 ★15分で点滴 〈6〉 点滴 シスプラチン 80 mg/㎡ セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食を抜き ★2時間で点滴 〈7〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ★2時間で点滴 〈8〉 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋</p>	<p>★2時間で点滴</p> <p>day2 注射 〈1〉 点滴 生理食塩液バッグ「フソ」(1L/袋) 1袋 ★2時間で点滴</p> <p>day3 注射 〈1〉 点滴 生理食塩液バッグ「フソ」(1L/袋) 1袋 ★2時間で点滴</p>
--	--